公募申込書【記入例】

①申請者情報

団体名：
住所：
電話番号：
ご担当者氏名：
ご担当者所属：
ご担当者メールアドレス：

②応募動機

これまでは組合員がそれぞれ活動を進めてきたが、地域としてのブランド化・高付加価値化を目指したい。そのため、地域団体商標の取得をきっかけとして、組合員の団結を高め、今一度、自分たちのブランドを見つめ直し、取組を進めたいと思い申請した。

③事業概要、団体構成等

- ・どのような事業を行っている団体か：
- ・団体のビジョン、ミッション：
- ・団体の構成メンバー：
- ・その他：

④団体のこれまでの取組み

2008年：●●研究会の結成
2010年：●●組合として法人化
2013年：域外販路の強化
2020年：海外販路の開拓、商談会への参加 等

⑤団体が現在抱えている課題

当初、販路が地域内にとどまっていたが、商品力の高まりとともに知名度が徐々に上がり、域外や海外へと販路が広がり、各組合員の売り上げも上がってきている。一方で、知名度が上がることで模倣品がでて、組合員ではない事業者の粗悪商品が出回ること、商品や組合イメージが下がるのではないかと危機感を感じている。また、組合としても品質基準を設定して品質担保を図る必要性を感じている。

⑥地域資源の特徴や地域らしさ

発酵文化が根強く、「米」「糀」「菌」を活用した商品群が地域の食文化を象徴している。春夏秋冬で見せる風光明媚な景色は〇〇〇〇賞を受賞しており、昔ながらの石畳の城下町文化も◆◆に登録されている。

⑦本事業における意気込み（地域資源をどう活用していきたいか等）

発酵文化は日本各地に残っており様々な商品が開発、販売されているが、その中でも地域ならではのモノ・コトの商品開発をすることで付加価値をつけたいと考えている。

⑧本事業で目標とする成果、本事業に期待する事

近年において、商品の引き合いの増加やインバウンド客の増加で更なる地域ブランド化が必要であると感じている。地域ブランド力強化と今までのブランドイメージを守るため、地域団体商標取得を目指したい。

また、それと同時に組合員の団結力を高めるために、今一度ブランド価値を見つめ直し、組合員が一丸となって更なる商品開発・発信を行い、ブランド力強化につなげたい。

⑨知財への取り組み状況

商標を登録している組合員もいる（商標第 XXXXXXXX 号）。

組合として、地域団体商標取得に向け、どのような書類を揃え、組合員が何をすればいいのか商標制度全般を専門家に相談したい。

⑩その他、事前に伝えておくこと等

団体の都合上、支援会合の時間帯は〇〇時～を希望します。

◆◆は繁忙期に当たるため、支援会合に対応できない可能性があります。 等

※ご記入いただいた個人情報は、本事業に関わる連絡手段のみに利用し、その他の目的には使用いたしません。

協力事項について

以下の項目について同意・了承いただける場合は”□”にチェックを入れてください。

- 採択後、採択団体について東北経済産業局 HP にて公表されることに同意する。
- 支援終了後、支援内容や成果等をまとめた事例を、東北経済産業局HP等で公表や配布することに同意する（ただし機密事項は含まない）。
- 支援実施期間中に、専門家による支援を計5回受けることを了承する。
- 支援終了後、東北経済産業局による本事業に関するヒアリングを受けることを了承する。

添付書類

パンフレット等、機関の概要が分かる資料や、必要に応じて申請の内容が分かる書類（様式不問）を添付してください。

【申込先・お問合わせ先】

令和7年度 TOHOKU ブランド確立促進支援事業運営事務局

事務局担当：上原

E-mail：ta_uehara@kyodoprinting.co.jp

電話番号：03-3817-2173

【申込期限】

8月8日（金）17時必着